

アスファルト防水対応型・避難ハッチ

RAINBOW HATCH

レインボー ハッチ

Roof balcony ルーフ・バルコニー

Asphalt アスファルト

Insulator 断熱材

Nifty 細部まで工夫した

Buffer 緩衝材

One and only 唯一の

Water proof 防水



アスファルト防水
押え断熱仕様



保護コンクリート仕上げ
に適した、防水層との
取合いを考慮した
ハッチです

集合住宅において、下階の一部に居室がある場合のバルコニーでは、アスファルト防水の施工が不可欠ですが、避難ハッチと防水層とをどのように取り合ったらよいか、今まではお困りではなかったでしょうか。

そこで当社では、防水メーカーと協力し、安全で確実な防水施工を可能にする避難ハッチ“レインボーハッチ”を開発いたしました。

ハッチ本体に防水層を十分に接続し、その端末部も専用の金具で押え、かつ水切りすることができ、確実な防水層の形成が可能になりました。



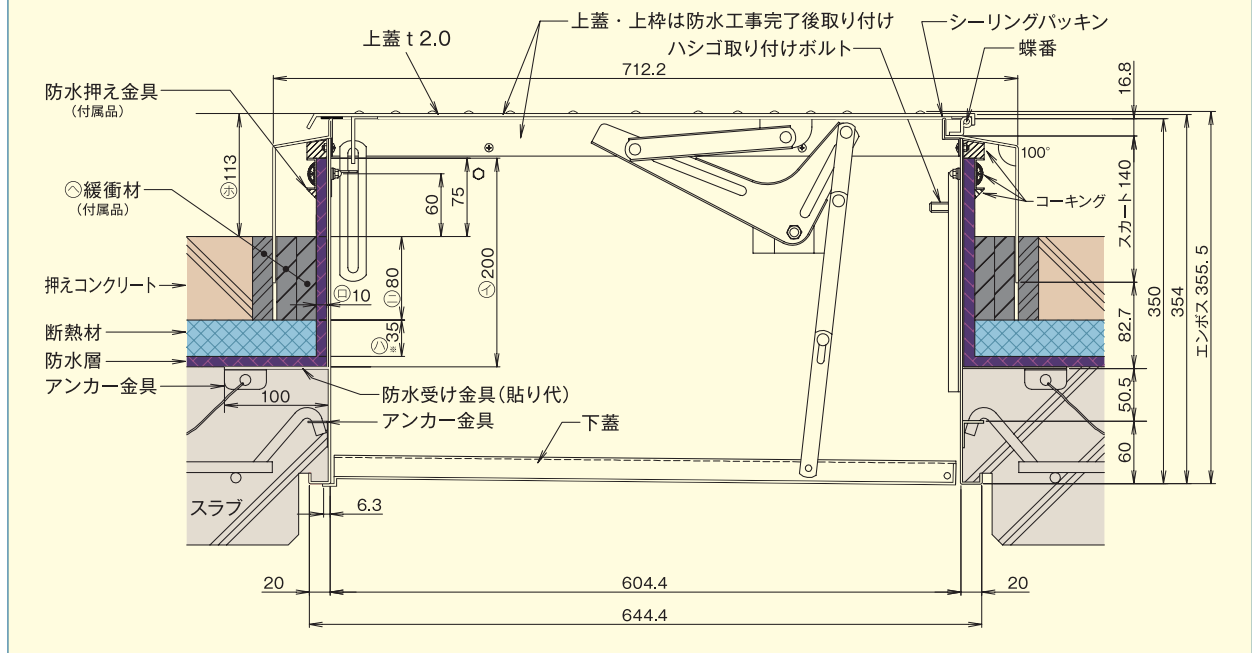
MADE IN JAPAN

特徴 Features

- 上枠分割式なので、本体周囲への防水層の立上げが可能。
- 防水層の貼り代を床で100mm、立上げで200mm確保。
- 防水層端末押え専用の防水押え金具をセット。
- 押えコンクリートからハッチ・防水層を保護する緩衝材をセット。
- 断熱材・押えコンクリート厚さ等に
合わせて特注製作が可能。
- 上枠フチ周りに勾配付。

標準開口寸法 Size 600角用と520×600用の2種類を用意しておりますが、その他の開口も対応可能です。

完成納まり図 Completion



標準施工条件 Condition

①防水層立上り	200mm	④断熱材厚さ	35mm*	⑥押えコンクリートからハッチ天端まで(①~④の条件を満たす時)	113mm
②防水層厚さ	10mm	⑤押えコンクリート	80mm	⑦押えコンクリートからハッチ・防水層を保護する緩衝材	

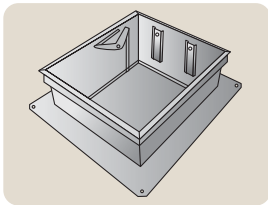
*断熱材厚さは35mmを標準とし、25mm~60mmまで対応。60mmを超える場合、ハッチ厚変更の必要があります。事前に確認願います。

仕様 Specification

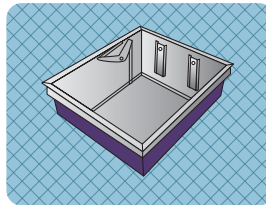
上蓋 [SUS304-t.2.0 エンボス加工]	上枠 [SUS304-t.1.2]	防水受け金具(貼り代) [SUS304-t.1.5]
本体 [SUS304-t.1.2]	下蓋 [SUS304-t.1.2]	防水押え金具 [SUS304-t.1.5]

施工手順 Order (詳しくは別途施工要領書をお取り寄せください。)

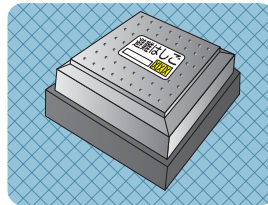
1 ハッチ本体を打ち込みます。取り付け方向に注意してください。



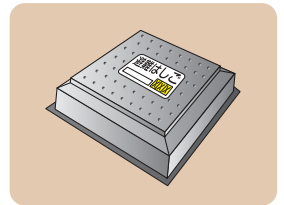
2 防水層・断熱材を施工します。防水層端末は防水押え金具(付属品)で押え、コーキング処理します。



3 上枠を取り付けます。上枠内側、外側に緩衝材(付属品)を取り付けます。



4 最後に押えコンクリートを打設します。



注意事項等 ●梯子適応階高について、弊社の通常の数値とは異なります。詳しくは別途製品図をお取り寄せください。●その他特注品等、製造も承っております。●製品改良、改善のため、仕様その他を予告なく変更することがありますので、予めご了承下さい。●記載の製品色はイメージのため、実際の色とは多少異なる場合があります。

● 製造元 ● 販売元

株式会社 マルニシ

URL:<http://www.marunishi-net.jp>

E-MAIL:marunishi@marunishi-net.jp

